Figure 1 Section 1 Section



akvis.com

CONTENTS

- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- プログラムの登録
- ライセンス比較
- ワークスペース
- 操作方法
- パステル
- 抽象芸術
- キャンバス
- フレーム
- テキスト
- ツールとそのオプション
- タイムライン
- Pastelプリセット
- 環境設定
- バッチ処理
- 印刷
- 白鳥:水上の舞
- AKVISプログラム

写真をパステル画に変換

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。

パステルは、絵画とスケッチの中間ともいえるかもしれません。パステル チョークや粉末顔料を使うと、淡いエッジとソフトで滑らかなストロークを描くことがで き、ストロークを指でこすってぼかすこともできます。パステルで描画するには、粉末が落ちないようにするため、粗いテクスチャが必要です。



パステル技術の特徴は、きらきら光る深くて鮮やかな色と柔らかいテクスチャです。油絵や水彩画とは異なり、パステル顔料は画面全体に広がることはありません。ストロークの隙間からは用紙が顔を出し、表現力に富む生き生きとした絵になります。



AKVIS Pastel は、想像力を開花させるための強力なツールです。画像をプログラムに読み込み、効果プリセットを選択するか、パステル設定を調整 して、オリジナルのパステル画を作ることができます。調整可能な効果パラメーターを使って、デジタル画像の出来をコントロールできます。マウスのクリック によって、パステル画像への変換を行うことができます。

詳細ブラシを使って、処理結果を微調整できます。自動ストローク方向の変更、様々な領域のパステル効果を強めたり弱めたりする、画像の最終調整をする事ができます。



本物のパステル調画像にするには、テクスチャの選択が非常に重要になります。一般的に、プロはざらついた表面の紙を選びます。このソフトウェアを使用 した場合、どんな表面にでも描画できます。サンドペーパー、MDFボード、レンガの壁などどこにでも描画できます。



抽象芸術 タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。



このプログラムを使用すると、写真からパステル画像を作成できるだけでなく、署名やコメントを追加したり、作品に個性を加えることができます。

バッチ処理オプションを使用すると、フォルダーごと効果を適用したり、自動的に画像を変換したりできます。これは非常に便利で時間の節約にもなる機能です。特に、サイト、ブログ、冊子に掲載するために同じスタイルの画像がたくさん必要な場合は助かるでしょう。

AKVIS Pastel は、スタンドアロン プログラムとして、またフォトエディタのプラグインとしても使用できます。

プラグイン版は、Adobe Photoshop、Photoshop Elements、Corel Paint Shop Proなどと互換性があります。詳細は、対応表をご覧ください。

ライセンスの種類によってプログラムの機能が異なります。試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで 購入できます。

インストール

AKVIS PastelをWindowsでインストールするには,次の指示に従います。

- exeをダブルクリックします。
- 言語を選択して、[次へ]をクリックして続行します。
- インストールを継続するには、ライセンス合意書を読み、同意する必要があります。ライセンス合意書に同意する場合は、[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスを選択し、[次へ]をクリックします。

谩	AKVIS Pastel - InstallShield Wizard					
	Pastel					
	使用許諾契約					
	AKVISライセンス使用許諾契約書					
	ユーザへの注意:					
	このエンドユーザ ライセンス使用許諾契約書(以下、「本契約」) は法的拘束力を持ちます。ソフトウェア使用前に必ず全体を注意深 くお読みください。本契約は、あなた(ユーザ自身)の製品の使用に ついて定めたものです(以下に示す条件のもと)。AKVIS製品への マクセッサー本知約のオペアの冬酒に同業オスコレにトーア判問か					
5	☑ 使用許諾契約の条項に同意します					
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル					

リストから使用しているフォトエディタを選択し、 [次へ]をクリックします。 リストにフォトエディタがない場合は、[Custom Plugins Directory]をクリックで選択し、[変更]からC:\Program Files\Corel\...\Pluginsのような、フォトエディタのプラグインフォルダを選択します。

スタンドアロン版をインストールするには、[Standalone]を選択します。

退	AKVIS Pastel - InstallShield Wizard	×
NW TO	Pastel	
	SELECT FEATURES TO INSTALL	
2	インストール先: C:¥Program Files (x86)¥AKVIS¥Paste¥ 変更(<u>C</u>). ヘルブ(<u>H</u>) < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル	

• [インストール]をクリックしてAKVIS Pastelのインストールを開始します。



- インストールが完了しました。
- AKVIS ニュースレターを購読することができます。購読を希望する場合は、メールアドレスを入力してください。

i	AKVIS Pastel - InstallShield Wizard				
No contraction of the second s	Pastel				
	InstallShield ウィザードは、AKVIS Pastel を正常にインストールしました。「完 了」をクリックして、ウィザードを終了してください。				
	AKVIS ニュースレターを購読することができます。				
	メール アドレスを入力してください。				
	□ Windows Installer のログを表示				
5					
	< 戻る(<u>B</u>) 完了(<u>F</u>) キャンセル				

• [完了]をクリックしてセットアップを終了します。

スタンドアロン版のAKVIS Pastel のインストールが完了すると、[スタート]メニューに[AKVIS -Pastel]という新しいメニュー、およびデスクトップ上に ショートカットが作成されます。

AKVIS Pastel のインストールが完了すると、フォトエディタの [フィルタ]([効果])メニュー内に[AKVIS] > [Pastel]という新しいメニューが表示 されるようになります。

インストール

- 仮想ディスクを開く:
 - akvis-pastel-app.dmg (Pastelのスタンドアロン版をインストールする場合)
 - akvis-pastel-plugin.dmg (Photoshopを使用する場合)
- ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は[Agree]をクリックします。

fore clicking on the	AKVIS - PRODUCT LICENSE INFORMATION	ñ
the "Agree" button, you	NOTICE TO USERS: CAREFULLY READ THE FOLLOWING LEGAL AGREEMENT, USE OF THE SOFTWARE PROVIDED WITH THIS	
rms of the License	AGREEMENT (THE "SOFTWARE") CONSTITUTES YOUR ACCEPTANCE OF THESE TERMS. IF YOU DO NOT AGREE TO THE	٢
\sim	TERMS OF THIS AGREEMENT, DO NOT INSTALL AND/OR USE THIS SOFTWARE, USER'S USE OF THIS SOFTWARE IS CONDITIONED	
	UPON COMPLIANCE BY USER WITH THE TERMS OF THIS AGREEMENT.	
-	General Grant of License	
	AKVIS grants you a license to use one copy of the version of this	
	purchase. You' means the company, entry or individual whose funds	
	executing or displaying the SOFTWARE. You may not modify the	
	SOFTWARE or disable any licensing or control leatures of the SOFTWARE except as an intended part of the SOFTWARE's	14
	programming features. When you first obtain a copy of the SOFTWARE,	÷

• Finderが開き、[AKVIS Pastel App]または[AKVIS Pastel PlugIn]フォルダが表示されます。



• スタンドアロン版をインストールするには、[AKVIS Pastel App]を[Applications]フォルダにドラッグします。

プラグイン版をインストールするには、[AKVIS Pastel Plugin]を(フォルダごと)[Plug-Ins]フォルダにドラッグします。

たとえば、Photoshop CC 2018を使用する場合、[AKVIS Pastel Plugin]フォルダを[Applications/Adobe Photoshop CC 2018/Plug-Ins]に移動します。

Photoshop CC 2017: [Applications/Adobe Photoshop CC 2017/Plug-Ins]. Photoshop CC 2015.5: [Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC]. Photoshop CC 2015: [Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-Ins]. Photoshop CS6: [Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins].



AKVIS Pastel Plugin のインストールが完了すると、フォトエディタの [フィルタ]([効果])メニュー内に[AKVIS] > [Pastel]という新しいメ ニューが表示されるようになります。

AKVIS製品のアクティベーション方法

注意: この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

```
インターネット接続環境がない場合、別の方法でのアクティベーション(詳細は「オフライン アクティベーション」を参照してください)も提供しています。
```

このウィンドウはAKVIS Pastelを起動すると表示されます。プログラムの実行中に をクリックして開くこともできます。

また、Adobe Photoshopでは、[ヘルプ] > [プラグインについて] > [Pastel]から(Macでは[Photoshop] > [Plug-Inについて] > [Pastel])から開けます。



ソフトウェアを試しに使う場合は、[無料トライアル]をクリックします。新しいウィンドウが開き、試用可能なライセンスの一覧が表示されます。

ソフトウェアのすべての機能を試用するために、試用版をアクティベートする必要はありません。プログラムを試用期間の10日間、使用するだけです。

プログラムの機能はライセンスの種類によって異なりますので注意してください。試用期間中にすべての機能を試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで購入できます。パージョン情報ウィンドウでは、Home(プラグインまたはスタンドアロン)、Deluxe、またはBusinessのいずれかから 試用するタイプを選択できます(各ライセンスを選択すると、その下にタイプの特長が簡単に説明されます)。選択するライセンスによってAKVIS Pastel で利用できる機能が異なります。

ライセンスの種類やPastelのバージョンに関する詳細は、比較表を参照してください。

購入ボタンをクリックすると、購入ページへ移動しますので、プログラムを選択し、アクティベーションすることができます。

購入手続きが完了すると、シリアル番号が電子メールで送信されます。

[パージョン情報]ウィンドウで[アクティベート]をクリックし、アクティベーション処理を開始します。

AKVI	S Pastel 15-332 2.0.357.13391-r (646it)	8
	アクティベーション	
お客様名:	John Smith	
シリアル番号:	1234-5678-9012	
	◎ アクティベーション サーバーへの直接接続	
	○ 電子メールでリクエストを送信	
シリアル番号を	わすれた場合、 <u>ここからレストア</u> できます。	
アクティペーショ	つで問題が生じた場合、 <u>お問合せくだたい</u> 。	
<u>HWIDをコピ〜</u> เ	Litt.	
	アクティペート	キャンセル
	@2004_2015 MVAS All vietes meaned	

お客様名を入力します(プログラムはこの名前で登録されます)。

シリアル番号を入力します。

アクティベーション方法(アクティベーション サーバへの直接接続または電子メール)を指定します。

アクティベーションサーバーへの直接接続

直接接続を利用して登録を行う方が安全かつ迅速に処理が行えますので、弊社ではその方法を推奨しています。

この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

[アクティペート]ボタンをクリックします。

これでアクティベーションは完了です。

電子メールでリクエストを送信:

メールでのアクティベーションを選択した場合は、受信した電子メールに添付されているPastel.licファイルを、このヘルプー番下の「注意」に書かれている場所に置いてください。

インターネット接続環境がない場合、以下の手順でアクティベーションを行ないます。

アクティベーション方法として、メールでのアクティベーションを選択します。お使いのメール プログラムにより、必要な情報が記載されたアクティ ベーション用メールを作成します。作成したメールをUSBなどに保存し、インターネットに接続されたコンピュータにデータを移動させます。

メール内容を変更せずにそのまま送信します。

スクリーンショットを添付しないでください! テキストだけをコピーして、保存してください。

必要な情報は、ソフトウェアのシリアル番号、コンピュータのハードウェアID、お客様名です。

これらの情報を元に、ライセンスファイル(Pastel.lic)を作成し、返信いたします。

メールでのアクティペーションを選択した場合は、受信した電子メールに添付されているPastel.licファイルを以下のフォルダに置いてください。

• Windows Vista, Windows 7, Windows 8, Windows 10の場合:

Users\Public\Documents\AKVIS;

• Windows XPの場合:

Documents and Settings\All Users\Documents\AKVIS;

Macの場合:

Users/Shared/AKVIS.

これでアクティベーションは完了です。

既にライセンスをお持ちの場合は、価格の差額を支払いすることで、いつでもアップグレードすることが可能です。[アップグレード]ボタンをクリックすると アップグレード処理が開始します(プログラムのアクティベーションが済んでいる場合に[購入]ボタンの代わりに表示されます)。

写真をパステル画に変換

ライセンスの種類によってプログラムの機能が異なります。試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類を選んで 購入できます。

試用版を起動すると、Home (プラグイン版またはスタンドアロン版)、Home Deluxe (プラグイン+スタンドアロン)、Business (プラグイン+スタ ンドアロン)の選択画面が表示され、評価する機能の種類を選択することができます。

ライセンス比較:	Home (Plugin)	Home (Standalone)	Home Deluxe (Plugin+Standalone)	Business (Plugin+Standalone)
使用目的				
非商用	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
商用	_	_	_	\checkmark
エディション				
Plugin 🖕	\checkmark	-	\checkmark	\checkmark
Standalone 🔱	-	\checkmark	\checkmark	\checkmark
機能				
写真をパステル画に変換	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
抽象芸術	_	-	\checkmark	\checkmark
ツール:				
切り取りツール	—	\checkmark	V	\mathbf{V}
ストロークの方向	-	-	\checkmark	\checkmark
後処理ツール	_	_	\checkmark	\checkmark
その他の特長:				
タイムライン	-	-	\checkmark	\checkmark
キャンバス	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
テキスト	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
フレームパック	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
プリセット	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ファイルのインポート/エクスポート:				
*.pastel (プリセット)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\mathbf{v}
*.direction (誘導ライン)	-	-	\checkmark	\checkmark
バッチ処理	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
共有	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
印刷	_	\checkmark	V	V
拡大フォーマットで印刷	_	\checkmark	Ň	ŭ
EXIF, IPTC	_	\checkmark	ŭ	ŭ
カラースペース			~	~
RGB	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark

СМҮК	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Lab	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Grayscale	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
8 / 16 bits	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
32 bits	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
イメージ フォーマット				
TIFF	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
JPEG	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
BMP	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
PNG	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
RAW	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DNG	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
PSD	\checkmark	_	4	4
OS				-
Windows	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Мас	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
10 日間の評価期間	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
価格	\$ 49	\$ 49	\$ 69	\$ 89

ワークスペース

AKVIS Pastelは、画像をパステルアートに変換させます。ソフトウェアは、独立した スタンドアロン プログラムとして、また、ご使用のフォトエディターの プラグインとしても機能します。

• スタンドアロンは独立したプログラムでプログラムのアイコンをクリックして開くことができます。

スタンドアロン版を起動する方法:

Windows コンピューターの場合: [スタート] メニューまたはプログラムのショートカットを使用します。

Mac コンピューターの場合: [アプリケーション] フォルダーからアプリを起動します。

• プラグインは、Photoshop等のフォトエディターのアドオンとして動作します。

プラグイン版を呼び出すには、イメージエディターのフィルターから選択します。

AKVIS Pastel のワークスペース:



AKVIS Pastel のワークスペース

AKVIS Pastel のワークスペースの左側にはイメージ ウィンドウがあり、[処理前]と[処理後]の2つのタブで構成されています。[処理前]タブには、 元の画像が表示されます。[処理後]タブには、処理後の画像が表示されます。タブを切り替える場合は、タブをクリックします。処理前と処理後の画像 を比較したい場合、イメージをクリックしたままの状態にすると、画像が何秒かごとに切り替わります。

ウィンドウ上部には、以下のボタンを含むコントロールパネルがあります。

// : AKVIS Pastel のホームページに移動します。



このボタンを右クリックすると、最近使用した画像の一覧が表示されます。表示するファイル数をプログラムの[環境設定]で変更することもできます。

クリックすると、以下のコマンドが表示されます。

: イメージを開きます(スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Wihdows の場合 Ctrl + o キー、Mac OS の 場合 田 + o キーです。



:保存されている誘導ライン(.direction ファイル)を読み込みます。



イメージウィンドウの左側には、ツールバーがあります。[処理前]/[処理後] タブにはそれぞれ、異なるツールが表示されます。

事前処理ツール([処理前] タブ):

- 🐼 : クイック プレビュー ウィンドウのオン/オフ(表示/非表示)を切り替えます。
 - 1 : スタンドアロン版のみになりますが、切り取りツールを有効にし、画像内の不要部分の切り取りを行うことができます。
 - :ストロークの方向ツールの誘導ライン描画ツールを有効にします(Home Deluxe と Business ライセンスでのみ)。

後処理ツール (Home Deluxe、Business の[処理後]タブ):

💭 : 指先 ツールを有効にし、不自然なペイント部分を手動で取り除くことで、仕上がりをよくできます。

パステルチョーク ツールを有効にし、ソフトなタッチのストロークを描画できます。このツールは、パステルチョークを使った手書きの柔らかいタッチを作り出すことができます。

その他のツール:

ツールのアイコン 🔊 をダブルクリックすると、イメージは、イメージウィンドウに合わせたサイズで表示されます。

Q : 【スーム】ツールを有効にし、イメージの表示サイズを変更します。クリックすると、ズームイン(拡大)します。クリックしながらAltキーも押 すと、ズームアウトします。 Z キーを押すと、クリックなしで、ズームツールに切り換えられます。

ツールのアイコン 🔍 をダブルクリックすると、イメージが100%の倍率(実際の大きさ)で表示されます。

イメージをナビゲートしたり、拡大/縮小するには **ナビゲーター**を使用します。**ナビゲーター**の赤枠で囲まれた領域は、現在メイン ウィンドウに表示され ている領域です。赤枠の外はグレー表示になります。赤枠をドラッグすると画像の表示領域を変更できます。赤枠を移動させるには、マウスをクリックした ままカーソルをドラッグします。



ナビゲーター

ウィンドウで画像をスクロールするには、キーボードのスペースキーを押しながら画像をドラッグします。マウスのスクロールホイールを使うと、イメージは上下 に動き、Ctrlキーを押しながらの場合は左右に動き、Altキーを押しながらの場合は拡大/縮小されます。スクロールバーを右クリックすると、クイック ナビゲーション メニューが表示されます。

さらに、[拡大/縮小]欄に値を入力してイメージを拡大/縮小することもできます。プルダウンメニューには、使用頻度の高い値が表示されます。

画像の拡大/縮小は、ホットキーを使っても行えます。+とCtrl ++ キー(Mac OS の場合は H++) で拡大、-とCtrl +- キー(Mac OS の 場合は H+-)で縮小します。

ナビケーターの下には、以下のタブを含む設定パネルがあります。

- [ペイント]:パステル効果の設定を調整できます。
- [抽象芸術]: 風変りで少し奇妙ともいえる形を使い、色鮮やかな作品を作成できます。
- [装飾]:画像にテキストを追加したり、キャンバスを変更したり、フレームを適用したりできます。

[プリセット]フィールドでは、現在の設定内容をプリセットとして保存できます。保存したプリセットは後で使用できます。現在の設定は保存だけでなく、 編集や削除もできます。プログラムの起動時には、最後に使用したプリセットが使用されます。

カーソルをパラメーターやボタンに合わせた場合、設定パネルとプリセットの下に**ヒント**が表示されます。ヒントの表示位置や表示/非表示の設定はプログ ラムの**環境設定**で行うことができます。

操作方法

AKVIS Pastel は、画像をパステルアートに変換させます。このソフトウェアは、スタンドアロン プログラムとして、またフォトエディターのプラグイン フィルターとしても使用できます。

写真からパステル画に変換するには、以下の手順で行います。

ステップ1:イメージを開きます。

スタンドアロン版で作業する場合:

[ファイルを開く]ダイアログボックスを開くには、空のワークスペースをダブルクリックするか、 か > の順にボタンをクリックします。 使用可能なホットキーは、Windows の場合 Ctrl + 0キー、Mac OS の場合 # + 0キーです。 ワークスペースにイメージをドラッグ することもできます。 スタンドアロン版は、JPEG、RAW、PNG、BMP、TIFF ファイル フォーマットをサポートしています。

プラグイン版で作業する場合:

使用するフォトエディターの[ファイル] > [開く]コマンドを使用して画像を開きます。

フォトエディターのメニューからプラグインを呼び出します。

Adobe Photoshop と Photoshop Elementsでは、[フィルター]メニュー > [AKVIS] > [Pastel]、 Corel Paint Shop Proでは、[効果] > [プラグイン] > [AKVIS] > [Pastel]、 Corel Photo-Paintでは、[効果] > [AKVIS] > [Pastel]をそれぞれ選択します。



AKVIS Pastel ウィンドウ

ステップ 2: 効果をスタンドアロン版で適用する前に、切り取りツール 中 を使って写真の一部を切り取って構成(バランス)を調整することが できます。 プラグイン版の場合、フォトエディターでこの作業を行えます。



切り取りツール

ステップ 3:[ペイント]タブにある効果の設定を調整します。すぐに利用可能な(選択するだけ)プリセットを使用するか、パラメーターを手動で 変更します。

[抽象芸術] タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。

イメージの処理後の結果は、プレビューウィンドウに表示されます。プレビューウィンドウは、ツールバーの (ボタンが押されている場合、 [処理前]タブに表示されます。



プレビュー ウィンドウ

ステップ 4: をクリックして、新しい設定を基に写真をパステル画に変換します。処理を中断する場合は、進捗バーの右側の[停止]ボタン をクリックします。 ステップ 5: Home Deluxe/Business ライセンスの場合、ストロール方向 ツール (ストロークの方向の指定)を使用して、自動変換を使用した処理結果を編集できます。

誘導ラインを描画し、 🔊 ボタンをクリックして再処理を行います。



自動変換時のブラシストローク

誘導ライン

修正されたブラシストローク

ステップ 6: より印象的でリアルな作品にするために、 [装飾] オプションの[キャンバス]、[フレーム]、[テキスト]を使用できます。

ヒント:装飾効果の追加順は、タブの位置に対応しています。順番を変更するには、タブをドラッグします。



パステル画 + キャンバス + 署名(テキスト)

ステップ 7: 変更したパラメーターの設定をプリセットとして保存し、後で使用できます。[プリセット]欄にプリセット名を入力し、[保存]ボタンを クリックします。新しいプリセットを作成すると、すべてのタブで設定すべてが利用できるようになります。 ステップ 8: タイムライン 機能では、設定を変更することなく、様々なバリエーションのスケッチ画が生成されます。最終結果より、途中の画像 が気に入った場合は、その画像をクリックして選択できます。選択した画像が [処理後]タブに表示されます。

最終結果に戻りたい場合は、タイムライン一覧内の最後のショットをクリックします。

注意:この機能は、Home Deluxe版とBusiness版でのみ利用できます。



タイムライン ショット

表示するショットの数は、**[環境設定]**ダイアログボックスで設定できます。

ステップ 9: 画像の仕上げとして、後処理ツールの // // 「 が利用できます。(Home Deluxe/Business ライセンスのみ、[処理後]なブよりアクセス)。

注意:最終処理段階で使用します。 🔊 ボタンで処理を再実行した場合、ブラシを使用した編集が失われる場合があります!

ステップ 10: 処理画像を共有するには、 をクリックします。画像を公開可能なサービスの一覧が表示されます。サービスには、 Twitter、Flickr、Tumblr、Google+が含まれます。

スタンドアロン版では、印刷を行うこともでき、その場合は、 👘 をクリックします。

ステップ 11:処理したイメージを保存します。

スタンドアロン版で作業する場合:

> ふ の順にクリックすると、[名前をつけて保存]ダイアログボックスが開きます。使用可能なホットキーは、Windows の場合 合 Ctrl + s キー、Mac OS の場合 出 + s キーです。ファイル名を入力し、ファイルの種類 (TIFF、BMP、JPEG、PNG)を選択 し、保存先フォルダーを選択します。

プラグイン版で作業する場合:

をクリックして結果を適用し、プラグイン ウィンドウを終了します。AKVIS Pastel プラグインが終了し、画像がフォトエディターの ワークスペースに表示されます。

[ファイル] > [名前を付けて保存]コマンドを使用して[名前を付けて保存]ダイアログボックスを開き、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先フォルダーの指定を行ないます。



写真をパステル画に変換

パステル効果

AKVIS Pastel は、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。

パステルは、絵画とスケッチの中間ともいえるかもしれません。パステル チョークや粉末顔料を使うと、淡いエッジとソフトで滑らかなストロークを描くことがで き、ストロークを指でこすってぼかすこともできます。パステルで描画するには、粉末が落ちないようにするため、粗いテクスチャが必要です。パステル技術の 特徴は、きらきら光る深くて鮮やかな色です。

AKVIS Pastel で処理した結果をご覧ください。



画像からパステルアート

写真からパステル画に変換するには、[ペイント]タブの設定を調整します。

紙の色:カラーパレットをクリックして、紙の色を変更します。



青い紙

ストロークの太さ(設定可能範囲は 0~100):このパラメーターは、ストロークと隙間の幅を調整します。太いストロークは、細いストロークより間隔(隙 間)が狭くなります。



サイズ = 5

サイズ = 70

ストローク最小長/最大長 (設定可能範囲は 1-100): ストローク長の範囲を設定します。ストロークの長さは、同じスケール内の2つのスライダーで 設定を行います。左のスライダーはストロークの最小長を、右のスライダーはストロークの最大長をそれぞれ設定します。ストロークの長さは、必ず最小長 より長く、最大長より短くなり、2つのスライダーの間の長さのみ使用されます。



ストローク最小長/最大長 = 5/15

ストローク最小長/最大長 = 90/100

ストロークの強度(設定可能範囲は 0-100): ストロークを識別しやすく、はっきり表示します。低い値では、薄く、弱々しく、ソフトなストロークになります。高い値では、それぞれのストロークにより多くの顔料が集中し、濃い、大きなストロークになり、識別しやすくなります。



ストロークの強度 = 20

ストロークの強度 = 80

ストロークの密度(設定可能範囲は 0-200): このパラメーターは、ストロークの数を調整します。値が高いほど、画像内のペイントされていない部分が少なくなります。

注意:高い値を設定するほど、処理に時間がかかります。



ストロークの濃さ = 10

ストロークの濃さ = 80

明るさ (設定可能範囲は 0-100): 画像内の明るい領域をより明るく(協調)します。値が高いほど、効果は強くなり、より明るいトーンが使用されます。



明るさ = 10

明るさ = 90

滑らかさ (設定可能範囲は 1-10): ストロークのにじみの度合いを設定できるパラメーターです。



滑らかさ = 2

滑らかさ = 10

詳細の強調: チェックボックスをオンにすると、画像内の詳細やパターンを強調できます。 ストローク大:均一領域内のストロークのサイズを大きくすることができます。



両方のチェックボックスがオフ

[詳細の強調]チェックボックスがオン



[ストローク大]チェックボックスがオン

両方のチェックボックスがオン

[抽象芸術] タブを使用すると、オブジェクトの形や色を変更し、独特かつ素晴らしい印象を与えることができます。

注意: この機能は Home Deluxe および Business ライセンスでのみ利用可能です。



[抽象芸術] タブ

パラメーターは、機能別に以下の3つにグループ分けされています。

[ストローク] グループ: このグループ内のパラメーターによって、処理画像のストロークの色を変更します。

色 (設定可能範囲は 0-180): 値が高いほど、より多くのストロークの色が変更され、画像により多くの色が使用されることになります。



彩度(設定可能値が0-100): このパラメーターは、ランダムストロークの明るさを高めます。デフォルト値は0に設定されています。



彩度= 25

彩度= 80

コントラスト (設定可能値が 0-100): このパラメーターは、ランダムストロークを明るく/暗くします。



コントラスト = 10

コントラスト = 90

[修正] グループ: このグループ内のパラメーターを使って、元の画像の色を変更します。

色相 (設定可能範囲は -180 から 180): このパラメーターは、指定された色相の値を持つすべての色を変更します。



色相 = -100

色相 = 100

彩度 (設定可能範囲は -100 から 100): 画像をより明るい色を使って色を調整するためのパラメーターです。色の強度 (明暗) を中間色 のグレーから最も明るい色まで変更することができます。



彩度= -65

彩度= 65

明るさ (設定可能範囲は -100 から 100): 画像の明るさに影響します。高い値では画像が明るくなり、低い値では画像が暗くなります。



明るさ = -50

明るさ = 50

[変形] グループ: このグループ内のパラメーターを使って、オブジェクトの形や比率を変更します。

強度 (設定可能範囲は 0-100): 画像内のオブジェクトをどの程度移動したり、引き伸ばしたりするかを調整するためのパラメーターです。値が 0 の場合、オブジェクトは変形されません。



強度 = 10

強度 = 90

湾曲率 (設定可能範囲は 2-25): 境界線の曲がり具合を調整するパラメーターです。



湾曲率 = 5

湾曲率 = 20

乱数開始値(設定可能範囲が1-9999):形の変形を定義する乱数生成の基となる値で、ランダムにストロークを結合させます。



ランダムな変形

キャンパスを使用

本物のパステル調画像にするには、テクスチャの選択が非常に重要になります。一般的に、プロはざらついた表面の紙を選びます。AKVIS Pastel を 使用した場合、どんな表面にでも描画できます。サンドペーパー、MDFボード、レンガの壁などどこにでも描画できます。

テクスチャの選択と変更を行うには、[装飾]グループの [キャンパス] タブに切り替えます。[キャンパスの使用]チェックボックスをオンにしてください。

ヒント:装飾効果の適用順を変更するには、[キャンパス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



キャンバスを使用したパステル調画

テクスチャの選択は、[ライブラリー]>[表面]から選択するか、手持ちのサンプルを[ライブラリー]>[ユーザー定義…]から読み込みます。

キャンバス設定の調整(AKVIS社 Webサイト上の英語チュートリアル)

フレームを追加

AKVIS Pastel では、油絵にフレームを追加して、本物の芸術作品のようにできます。

[装飾] グループの[フレーム] タブに切り替え、[フレーム] チェックボックスをオンにし、希望のフレームとテクスチャを選択します。 ヒント: 装飾効果の適用順を変更するには、[キャンパス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



フレームの適用

適用できるフレームの種類:

- クラシック
- パターン
- ストローク
- ビネット
- 台紙

テキストやウォーターマークを追加

AKVIS Pastel では、完成した作品にサインやウォーターマークを追加できます。

テキストを挿入するには、**[装飾] > [テキスト]**の順に選択します。初期設定ではタブ内のパラメーターが無効になっています。**[テキスト]** または **[画** 像]のいずれかのモードを選択します。

ヒント:装飾効果の適用順を変更するには、[キャンパス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



作品にテキスト挿入

画像にどんなテキストでも追加できます。

テキスト/ウォーターマークの設定を調整(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

ツールとそのオプション

AKVIS Pastelでは、アクティブなタブ、[処理前]または [処理後]タブによって表示されるツールは異なります。



プログラム内のツールはグループ分けされています。事前処理(【処理前】 タブ)、後処理(【処理後】 タブ)、追加 ツール(【処理前】 と【処理後】 タブ)。

事前処理ツール([処理前] タブ):

クイック プレビュー (戦): プレビュー ウィンドウのオン/オフ(表示/非表示)を切り替えます。 プレビュー ウィンドウとは、 点線で囲われた四角の で、 **[ペイント]**や**[装飾]** タブで加えられた変更を表示します。

マウスクリックまたはダブルクリックによって、プレビュー ウィンドウの位置を自由に動かすことができます。これにより、効果のプレビューをイメージの様々な部分で確認することができます。自動変換の結果と元のイメージを比較するには、プレビューウィンドウでマウスをクリックしたままにします。



プレビュー ウィンドウ

プレビュー ウィンドウのサイズの変更は、プログラムの環境設定

切り取りツール (スタンドアロン版のみ)を使って、イメージ内の不要な部分を切り取ることができます。このツールは、イメージの構成を変更したい場合、曲がった写真を修整したり、縦長の写真を横長にしたり、その逆を行なったりするのに便利なツールです。

注意:このツールは、元のイメージに適用されます!パステル効果の適用前に使用してください。

切り取りは、フレームの枠や角をドラッグして行うことができます。

結果を適用して、フレーム外の部分を切り取るには、[OK]をクリックするか、Enterキーを使用します。操作をキャンセルして終了するには、 [キャンセル]をクリックするか、Escキーを使用します。ツールを有効にしたまま、元の状態に元すには、[リセット]ボタンを押します。



イメージの切り取り

切り取りオプションを調整します。

切り取り枠の大きさは、【比率】ドロップダウンリストから選択するか、ユーザー定義で比率を指定します。

[外部領域]チェックボックスがオフの場合、外側の部分の色と不透明度を変更できます。

注意: このモードは、Home Deluxe版とでのみ利用できます。

このツールを使って、*誘導ライン*を追加すると、プログラムはその方向に従って処理をしなおします。プレビューウィンドウ内に変更が表示されます。 画像全体の処理を再開するには、 խ をクリックします。



自動変換時のブラシストローク

誘導ライン

方向の変更

ヒント: このツールで作成した誘導ラインの保存 かいたいです。 もできます。 読み込み かいたいです。 またます。 読み込んだ誘導ラインは、自動的にイメージのサイズに適用されます。

消しゴム 🕢 は、ストローク方向 ツール 🔊 で描いた誘導サインの編集と削除を行います。消しゴムのサイズは、イメージを右クリックして変 更できます。

後処理ツール (Deluxe/Business版の [処理後] タブ)

各ツールのオプションは、イメージを右クリックした場合に表示されるポップアップメニューに表示されます。

指先ツール 厕 は、イメージ内の色の混合や不ぞろいな部分の除去に使用します。

ツールのパラメーター:

サイズ (設定可能範囲は 1-300): ツールの直径をピクセルで指定します。

硬さ (設定可能範囲は 0-100): ブラシエッジ(背景との境界)部分のぼかしの程度を指定します。値が高いほど境界線は鮮明になります。

強度 (設定可能範囲は 1-100): ストロークで塗りつけるペンキの量を指定します。値が高いほど、色は長くこすり付けられて伸びた 状態になります。



パステル技法を使用した効果

指先ツールの使用

ツールのパラメーター:

元のイメージにレストア: このチェックボックスがオンの場合、パステル効果や後処理ツールの効果を弱めます。チェックボックスがオフの場合は、これらのブラシの編集部分にのみ適用(レストア)されます。

サイズ (設定可能範囲は 1-1000): ブラシで引くラインの幅を指定します。

硬さ(設定可能範囲は 0-100): ツールのエッジ部分の鮮明度を調整します。値が低いほど、ツールのエッジ部分はぼかしがかかった ものになります。値が100%の場合、ブラシのエッジと背景の境界がくっきり分かれますが、もっと低い値の場合は境界部分の色の移行 がよりスムーズになり、ぼかしが強くなります。

強度(設定可能範囲は 1-100): オリジナルの状態へのレストアの度合いを指定します。低い値の場合は適用した効果とのブレンド が残りますが、100%に近い値の場合はオリジナルの画像に完全にレストアされます。



パステル効果

履歴ブラシの使用

パステル チョーク (): ソフトなタッチのストロールを描画できます。このツールは、パステル チョークを使った手書きの柔らかいタッチを作り出す ことができます。

サイズ (設定可能範囲は 1-200): ツールを使用して描く線の幅の最大値を指定します。

強度 (設定可能範囲は 0-100): ツールが与えるインパクトの度合いを調整します。値が高いほど、描かれる線は太く、エッジ部分も 鮮明になります。



パステル効果

[パステル チョーク]を使用

カラー: スポイト ツールを有効にすると、画像内から色を選択できます。さらに、エキーも使用できます。

色リング内にある隣接する色からも選択できます。



スポイトツール

- 中心が選択した部分の色を示すグラデーションが表示されます。左側は、現在の色に30% 黒を加えたもので、右側は、 30% 白を加えたものです。
- 2. 今現在選択している色を示しています。
- 3. カーソルがある地点の色のピクセルを示しています。
- 4. 周囲のピクセルの色を示しています。
- 5. 選択地点の周囲を平均した色(時計回りに3x3、5x5、 11x11、31x31、51x51、101x101ピクセル四方)を示して います。

より厳密に色を選択できるようになります。希望の色が見つからない場合、色リング内にある隣接する色を選択できます。Ctrlキーを 押しながら色をクリックすると、選択できます。

四角いボタンをダブルクリックし、[色の選択]ダイアログボックスから色を選択します。

追加ツール (両方のタブで、すべてのライセンス対応で利用可能):

手のひらツール ()) は、画像を動かしてイメージウィンドウに表示されていない部分を表示できます。実際にツールを使用するには、画像上で クリックしたままドラッグして表示画像を動かします。この操作に対するホットキーは、田キーです。

ツールバー上にあるツールのアイコン 🔊 をダブルクリックすると、イメージはウィンドウに合わせたサイズで表示されます。

ズームツール Q を使って画像の拡大/縮小を行います。クリックすると、ズームイン(拡大)します。クリックしながらAltキーも押すと、ズームア ウトします。この操作に対するホットキーは、Z キーです。

ツールのアイコン 🔍 をダブルクリックすると、イメージが100%の倍率(実際の大きさ)で表示されます。

タイムライン

AKVIS Pastel では、写真がパステル調画に変換される様子を、リアルタイムで観察できます。処理中に、プログラムは、変換の様々な段階のショットを生成します。半分ほど処理されている画像からほとんど完成に近い状態まで様々です。この素晴らしい機能により、設定を変えることなく、様々なバリエーションの作品を作り出すことができます。

タイムラインは、メインウィンドウの下に表示されます。



AKVIS Pastel

注意:タイムライン 機能は、 Home Deluxe と Business ライセンスのユーザーのみが利用できます。これらのライセンスをお持ちでない Home ライセンスのユーザーであっても、進捗バーの [停止] ボタンをクリックすることにより、途中まで処理された状態のものを取得できます。

写真の変換の開始は、 🏊 ボタンをクリックします。処理の過程で、ウィンドウの下部には、何枚ものショットが表示されます。

お気に入りの瞬間のスナップショットを撮るには、進捗バーの右側ある です ボタンを使用します。ボタンをクリックすると、その瞬間のショットが一覧に追加され、青い枠で囲われます。



イメージの処理

進捗バーの [停止] ボタンをクリックすると、処理は中断されます。

タイムライン内のショットを確認し、お気に入りのショットを探してください。最終結果に戻りたい場合は、一覧内の最後のショットをクリックします。



多岐にわたるバリエーション

ショットを切り替えたり、設定をかえって処理を再実行したりしても、ピン留めしたものは一覧に残ります。ピン留めを解除するには、ダブルクリックします。



注意:プログラムに新しいイメージを読み込むと、ピン留めしたものも含め、すべてのショットが削除されます。

注意:

後処理ツール
の
、
、
、
、
使用後にタイムライン内の別のイメージに切り替えた場合、それらのツールでの変更はすべて失われます。処理結果 に新しい名前を付けて、作業を続けることができます。

タイムライン の表示/非表示の切り替えは、プログラムの環境設定 で行えます。[タイムラインショット] オプションが有効な場合、処理中に何枚のショットを生成するかを設定することができます。

環境設定		
言語	日本語	-
インターフェイスの拡大/縮小	自動	-
インタフェース テーマ	明るい	-
プレビューウィンドウサイズ (ピクセル)		600 🗘
処理サイズ制限(メガピクセル)		3 ‡
初期の比率 ○ 画面に合わせる ○ 100% ✓ タイムライン ショット 10 ÷ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
 ○ イメージ ウィンドウの下 ○ 隠す 		
最近使ったファイル 30 € ☑ OS指定のダイアログボックスを使用 ☑ コントロールパネルを常に表示		
OK キャンセル		既定値

プログラムの環境設定

パステル効果プリセット

AKVIS Pastel には、すぐに使えるプリセット(設定のコンビネーション)が用意されており、作業を始めるのに役立ちます。そのまま適用することも、微調整を行って適用することもできます。

ドロップダウン リスト内の AKVIS プリセット名の上にカーソルを移動させると、リストの横に小さなウィンドウで適用した場合のサンプルが表示されます。



設定のすべてのタブには、共通のプリセット一覧が用意されています。新しいプリセットを作成すると、すべてのタブで設定すべてが利用できるようになりま す。

プリセットを作成するには、設定を調整し、【プリセット】欄にプリセット名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

選択したプリセットをデフォルト設定に戻すには、[リセット]をクリックします。

プリセットを削除するには、一覧から目的のプリセットを選択し、[削除]クリックします。

AKVIS ビルトイン プリセットは削除できません。

プリセットを.pastel ファイルに保存するには、 🛵 を使用します。ファイルからプリセットを読み込みには、 🕰 を使用します。

ユーザープリセットのインポート/エクスポート方法の詳細はこちらを参照ください(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

プログラムの環境設定

🐻 [環境設定]ダイアログボックスを開きます。

環境設定		
言語	日本語	-
インターフェイスの拡大/縮小	自動	
インタフェース テーマ	明るい	-
プレビューウィンドウサイズ(ピクセル)		600 \$
処理サイズ制限(メガピクセル)		5 ‡
初期の比率 ● 画面に合わせる ○ 100% ✓ タイムライン ショット 6 ÷ トント パネル ● 設定ウィンドウの下 ○ イメージ ウィンドウの下 ○ 隠す		
最近使ったファイル 30 ♀ ☑ OS指定のダイアログボックスを使用 ☑ コントロールパネルを常に表示		
OK キャンセル		既定値

- 言語:ドロップダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- インターフェイスの拡大/縮小:インターフェイス要素のサイズを選択します。自動に設定されている場合、ワークスペースは、自動的に画面の 解像度に合わせて拡大/縮小されます。
- インターフェイス テーマ: インターフェイスのテーマを選択します。明るい, グレー または 暗いの3種類のテーマがあります。
- プレビューウィンドウサイズ: クイック プレビュー ウィンドウのサイズを 200x200 ピクセルから1000x1000 ピクセルの間で自由に設定できます。
- 処理サイズ制限:イメージの処理は非常に時間のかかる操作です。このパラメーターは、処理するイメージのサイズを一時的に減らすことによって、イメージの処理速度を速めることができます。ファイルサイズ(メガピクセル単位)が設定値以下の場合、イメージは通常通りの処理が行われます。読み込んだファイルサイズが設定値より大きい場合、イメージのサイズを一時的に減らして処理を行った後に、元のサイズに戻します。
- 初期の比率:このパラメーターは、読み込んだイメージをメインウィンドウで表示(拡大/縮小)する方法を設定します。
 - 画面にあわせる:イメージ全体が表示されるように、拡大/縮小率が調整されます。
 - 100%:実際のサイズが使用され、イメージの拡大/縮小は行われません。
- タイムライン ショット:このパラメーターは、イメージ処理中に作成されるショット数を変更します(Home Deluxe と Business ライセンスでのみ利用可能)。
- ヒントパネル:ヒントの表示方法に関する設定は以下の通りです。
 - イメージ ウィンドウの下
 - 設定パネルの下
 - 非表示
- 最近使ったファイル (スタンドアロン版のみ) :最近使ったファイルの表示数を指定します。時間でソートされた使用ファイルの一覧は、 ●●

右クリックすると表示されます。最大数:設定可能な最大ファイル数は、30ファイルです。

- [OS指定のダイアログボックスを使用]チェックボックス:チェックボックスがオンの場合は、システムの[開く]/[保存]ダイアログボックスが使用されます。チェックボックスがオフの場合は、デフォルトのAKVIS File Dialog が使用されます。
- [コントロールパネルを常に表示]チェックボックス:トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。つまり、このチェックボックスがオンの場合、パネルは常に表示されます。

[環境設定]ウィンドウでの変更内容を適用するには、[OK]をクリックします。

既定値に戻す場合は、[既定値]をクリックします。

パッチ処理

AKVIS Pastel がサポートしている バッチ処理 機能は、同じ設定で一連の(複数の)画像を自動的に変換することができ、時間と労力の節約になります。バッチ処理は、パンフレットに同じスタイルのイラストをたくさん作成する場合やビデオのすべてのフレームを処理する場合に便利です。



これまでに、バッチ処理機能を使ったことがないとしても、操作方法は簡単に覚えられます。

AKVIS Pastel のスタンドアロン版をご利用の場合は、こちらの手順をご覧ください(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

Pastel のプラグイン版を Photoshop で使用する場合、こちらのチュートリアルをご覧ください。

パッチ処理: プラグイン

AKVISバッチ処理を使うと、複数のファイルに自動的にプラグインを適用することができます。

複数のファイルにプラグインを適用するには、まず、**[バッチ処理]**コマンドを使ってアクションを作成しておき、そのアクションをイメージが保存されているフォ ルダに適用します。アクションには複数のコマンドを記録することができるため、一度に大量のイメージを処理できます。

ステップ 1: ハードディスクに'source-files'と'result-files'の2つのフォルダを作成します。 ステップ 2: 'source-files'フォルダのフレームを1つ選び、Adobe Photoshopで開きます。



ステップ 3: [アクション]パレットを開き、[新規作成]ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、新規アクションセットの名前を設定します(例: AKVIS Action)。



ステップ 4 : パレット下部の[アクションの新規作成]ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、アクション名を設定します(例: Neon)。



[記録]ボタンをクリックしてアクションの記録を開始します。



ステップ 5: AKVISを呼び出し、最適なパラメータ設定を行います。







ステップ 7: [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]をクリックし、'result-files'フォルダにイメージを保存します。 ステップ 8: [アクション]パレット下部の[停止]ボタンをクリックしてアクションの記録を停止します。



ステップ 9: イメージを閉じて、'result-files'フォルダに保存したばかりのファイルを削除します。

ステップ 10: アクションが作成されたので、ビデオフレームのバッチ処理ができるようになりました。エディタの[ファイル]メニューから[自動] > [バッチ]コマンドを選択します。

ステップ 11: 表示されるパッチウィンドウ内のすべてのデータと設定を割り当てます。

[セット]フィールドで"AKVIS Actions"を選択し、[アクション]フィールドで"Neon"を選択します。

[ソース]フィールドはイメージのソース選択に使用します。フォルダ エントリ(特定のフォルダをソースとして指定できます)を指定します。 フォルダの[選択]をクリックし、'source-files'フォルダを指定します。

[ファイルを開く]コマンドをアクションに記録しない場合は、["開く"コマンドを無視]チェックボックスをオフにしてください。

[保存先]フィールドでフォルタエントリを指定し、[選択]をクリック後、'result-files'フォルダを選択します。

["名前を付けて保存"コマンドを省略]オプションをオンにします。

[ファイル名]では、処理後のイメージの名前変更方法を設定します。名前を変更しない場合は、最初のフィールドでドキュメント名を 指定し、2つ目のフィールドで拡張子を指定します。

実行	実行後(D): フォルダー			Car
t와 (I): AKVIS Actions	潮沢(出)			
アウション(A): Neon				
ソース(S): フォルジー 〜 網1R(C)	2 "別名で保存"コマンドを省略(V) ファイルの名前 所:MyRile.gif			
	ドキュメントの名前	ドキュ北小の名前		
□ *開く*コマンドを無限(8)	舷張子 (小文字)	结强子 (小文字)		
☑ サブフォルダーをすべて含める(1)		tal,		
🗌 開くダイアログを非表示(日)		tai.		
□ カラーブロファイル警告を非表示(2)		til.		
15-(0): 15-発生時に中止 -		ねし		
	開始5-07%	11) 🔲 Unix(11)		

ステップ 12: [パッチ]ウィンドウの[OK]ボタンをクリックします。これで、Photoshopは'source-files'フォルダ内のフレームを1つづつ処理 し、'result-files'フォルダに保存していきます。1つのファイルの処理には約18秒かかり、591フレームで構成されたビデオ全体の処理には約3 時間かかります。

印刷



AKVIS Pastel のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。 を押すと [印刷]オプションが表示されます。

AKVIS

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択肢、希望の解像度と部数を指定します。

[印刷の向き]では、紙の方向を設定します。縦または横から選択します。

[ページ設定]をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

[余白のリセット]をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、 [比率]、 [幅]、 [高さ]、 [ページに合わせる]等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ 影響するものであり、イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、[比率]に値を直接入力するか、 [幅] と [高 さ]に値を入力します。

イメージサイズを用紙に合わせる場合は、[ページに合わせる]チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

[枠]を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

色パレットをクリックして、[背景色]を変更できます。

[ページ] タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。



- [割り付け]: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
- [水平方向] と [垂直方向]: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
- 【間隔】: イメージ同士の間隔を指定します。

[ポスター] タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。

ポスター印刷

- 【ページ】: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの拡大率が 調整されます。チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれます。
- [のりしろ]: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に追加されます。
- 【切り取り線】: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- [ページ番号の表示]: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、【印刷】ボタンをクリックします。 変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、【キャンセル】をクリックします。

白鳥:水上の舞

白鳥は、優雅、高貴、忠実の象徴であるとされてきました。この美しい鳥は、世界の文化の中で最もロマンチックな姿を持つとされています。H. C. アン デルセンは、小さな醜いアヒルが美しい白鳥になるという感動的な童話を書きました。P. I. チャイコスフキーが作曲した「白鳥の湖」は、音楽会の歴史の 中でも最も有名なバレエだといえるでしょう。

このチュートリアルでは、AKVIS Pastelを使って、写真をパステル画に変換する方法を紹介します。

ステップ 1: AKVIS Pastelで画像を開きます。

ステップ 2: クイック プレビュー ウィンドウには、部分的に処理結果が表示されます。

AKVIS Pastel ウィンドウ

ステップ 3: パラメーターを調整し、 >をクリックして、処理を開始します。

処理結果:白い背景 ステップ 4: 先ほどの処理結果は背景の色が白でした。背景の色を変更するには、[紙の色]の四角をクリックします。

紙の色の変更

処理結果の印象が変わります。

処理結果:青い背景 サムネイルをクリックして拡大

AKVISプログラム

AKVIS Sketch Video - 動画を手書き風に変換

(Windows | Mac)

AKVIS Sketch Videoは、白黒やカラーでビデオ映像を変換するプラグインです。このプラグインで、簡単に手書き風のような効果を手軽に適用できます! 詳細情報

AKVIS AirBrush - エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

(Windows | Mac)

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に変換しま す。ソフトウェアは、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成する芸術的なフィルタ として動作します。詳細情報

AKVIS ArtSuite — 写真をオリジナルで華やかに飾ります!

(Windows | Mac)

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。 写真をオリジナルで華やかに飾ります! 友人へ送るポスト カードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になるでしょう。 本ソフ トウェアには、19 以上の基本的な効果が用意されており、効果版を無制限に作成することができます。詳細情報

AKVIS ArtWork - 写真から絵画を作成しましょう!

(Windows | Mac)

AKVIS ArtWorkは、様々なペイントテクニックを模倣できるよう設計されています。プログラムは、7 種類のペインティングスタイルを提供しています: 油絵、技法、グアッシュ、コミック、ペン & インク、リノカット、パステル。簡単にデジタル写真から名作を作り出すことができます。詳細情報

AKVIS Chameleon - フォトコラージュ作成

(Windows | Mac)

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果的なツールです。このツールはいくつかの目的に役立ちます:写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡単なものがほしい(コ

ラージュ作成),いらない不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。詳細情報

AKVIS Charcoal - 簡単なステップで写真が木炭画になります!

(Windows | Mac)

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することのできる芸術的なツールです。黒と白の著しい違いを使用した材料の統合もできます。色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。詳細情報

AKVIS Coloriage - 白黒写真を色付けする

(Windows | Mac)

AKVIS Coloriage で白黒写真に息吹を!

Coloriageを使用すると、白黒写真をカラー写真として蘇らせることができるだけでなく、カラー写真の色を変更して印象を刷新したりすることができます。 詳細情報

AKVIS Decorator - 被写体の模様や色を変更

(Windows | Mac)

AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、 車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。詳細情報

AKVIS Draw - 手書きの鉛筆画への変換

(Windows | Mac)

AKVIS Draw は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します! ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を 作成します。詳細情報

AKVIS Enhancer — 詳細を引き立てるツール

(Windows | Mac)

AKVIS Enhancer は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。詳細情報

AKVIS Frames - フレームパック

(Windows | Mac)

AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます! 詳細情報

AKVIS HDRFactory - 実際よりも明るい画像に!

(Windows | Mac)

AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を 行うために使用することもできます。AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを! 詳細情報

AKVIS LightShop - 光と星の効果

(Windows | Mac)

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雫に映る反射、 暖炉の燻っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに!詳細情報

AKVIS Magnifier — きれいに画像解像度を上げることができます!

(Windows | Mac)

AKVIS Magnifier を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。Magnifierは、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイズ印刷にまで対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。詳細情報

AKVIS MakeUp 一 理想の肖像画を作成しましょう!

(Windows | Mac)

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。詳細情報

AKVIS NatureArt ーリアルな自然現象がデジタルアートで再現できる!

(Windows | Mac)

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象に与える影響が大きく、写真からくる印象を強調するために使用することもできます。自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりできます!詳細情報

AKVIS Neon - 写真を簡単にネオンのような発光した画風に加工できます!

(Windows | Mac)

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くラインエフェクトを作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます! 詳細情報

AKVIS Noise Buster ー デジタルノイズリダクション

(Windows | Mac)

AKVIS Noise Buster を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することができ、プロ の写真家が撮影したような仕上がりが得られます。 デジタル ノイズが生じる要因はいくつか考えられます。カメラ マトリクスの加熱、長時間露出撮影、 スモール ピクセル サイズ (これが原因で、デジタル コンパクト カメラを使用した場合、デジタル SLR よりもノイズの多い写真が生成されてしまう)、高 ISO 設定などがその要因です。詳細情報

AKVIS OilPaint 一油絵効果

(Windows | Mac)

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズム により、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。詳細情報

AKVIS Pastel - 写真をパステル画に変換

(Windows | Mac)

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。詳細情報

AKVIS Points 一 点 描

(Windows | Mac)

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画になります!詳細情報

AKVIS Refocus - ピンボケの修正とぼかし効果

(Windows | Mac)

AKVIS Refocus は、ピンぼけしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うことはもちろん、背景に対して手前の被写体などが目立つよう に指定部分のみピントの調整を行うこともできます。はっきりした画像であっても、さらに改善できる余地は必ずあります。特殊な効果で特定の部分を目 立たせるには、部分指定のツールを使ったピントの調整を行うことができます。詳細情報

AKVIS Retoucher 一 画像修復ソフトウェア

(Windows | Mac)

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損傷を受けた 写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすことができるのです。詳 細情報

AKVIS Sketch - 写真から鉛筆画を作成しましょう!

(Windows | Mac)

AKVIS Sketch は、写真を鉛筆画や水彩画に自動的に変換するためのソフトウェアです。 Sketch を使うと、黒鉛や色鉛筆、木炭や水彩の技法 を真似て、実際に描いたようなカラーや白黒の絵を作成することができます。 詳細情報

AKVIS SmartMask - 選択範囲の作成を簡単にします

(Windows | Mac)

AKVIS SmartMask は楽しみながら使え、時間も節約できる効率的な選択範囲用ツールです。今までにはない、シンプルな選択範囲用ツールです!選択範囲の指定にかかる時間が短縮される分、創作活動に時間を使うことができます。詳細情報

AKVIS Watercolor - 水彩画

(Windows | Mac)

AKVIS Watercolor は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。詳細情報

